

平成 28 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 若山 健彦
(東証 JASDAQ コード: 6862)
問 合 せ 先 取締役経営企画部門長 伊藤 信雄
(TEL 045-591-5611)

サンマックス・テクノロジーズ株式会社株式の取得（子会社化） 及び特別目的会社の異動について

当社は平成 28 年 4 月 1 日開催の取締役会において、サンマックス・テクノロジーズ株式会社の全株式を、当社 100%出資の特別目的会社（以下、「SPC」といいます。）を通じて取得することにより、子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 株式取得の目的

サンマックス・テクノロジーズ株式会社（以下、「本件対象会社」といいます。）は、主として DIMM (Dual Inline Memory Module) と呼ばれる産業機器用途向けコンピュータ記憶装置の製造・販売ノウハウを持ち、当該装置の製造を海外メーカーに委託して国内外で販売し、大手電機メーカーや半導体デバイス商社等との取引を中心に数年以上にわたり平均的な売上高 70 億円、経常利益 3 億円程度の安定した収益をあげている企業です。

当社は、当社のデバイスプログラマ事業部門が ROM の書込み装置の製造・販売および ROM 書込みサービスを主体としていることから、株式取得により、①当社と本件対象会社との間で、半導体関連分野における事業領域の拡大・複線化の実現が期待され、②両社の複数の取引先が重複しているためそれぞれの取引先に対してこれまで保有していなかった商品を薦めて売上高を伸ばすクロスセルの可能性もあり、また、③本件対象会社が当社グループに加わることにより、当社の連結業績が向上し、結果として資本市場からの評価も改善する可能性があると考え、本件対象会社の全株式を取得することといたしました。

2. 株式取得スキームの概要

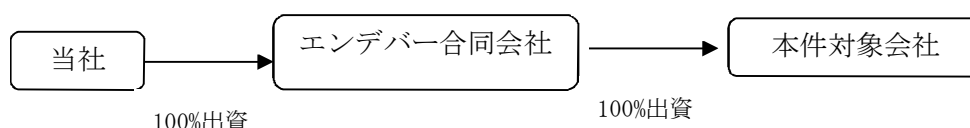
本件対象会社の株式取得においては、当社 100%出資で設立した SPC であるエンデバー合同会社が同社株式を取得し、連結子会社とする予定です。

SPC による株式取得というスキームを用いる理由は、本件対象会社の株式取得の原資として、平成 28 年 1 月 19 日に決議した第三者割当増資の新株・予約権発行による資金 473 百万円、および新株予約権の行使により既に調達できた資金 339 百万円に加え、取得資金の一部を金融機関からの借入れによって賄うことを想定しているところ、当該

借入れの返済原資のために、業績が4期にわたり最終赤字となっている当社から分けて本件対象会社の収益・資産を確保しておく狙いから、当該金融機関との協議を経て当社が直接取得するのではなく、SPCを通じて取得することとしたことによるものです。借入金返済については、第5回新株予約権の未行使残額332百万円（取得費用控除後の額）の行使状況と手元資金を勘案して返済を進め、不足分については手元資金での返済あるいは借り換えを予定しています。なお、借入条件については約7億円を短期プライムレート程度の金利水準で借り入れることをベースに交渉中であります。また、万が一株式売買代金の決済時点までに当該借入ができなかった場合には、スケジュールの修正も含め本件対象会社と協議して参ります。

なお、本件対象会社の一部の株主に対し、当社は引き続き本件対象会社の役員として経営を委任する予定で、当該役員に対してはインセンティブプランとして、株式売却代金の10%以上程度の金額に相当する株式または新株予約権を当社から割り当てる予定であります。詳細な条件については、株式の場合は時価、新株予約権の場合は公正価値を基礎とした価格での割当をベースに今後検討して参ります。

【株式取得後の体制】



3. 特別目的会社の概要

A) 名称	エンデバー合同会社
B) 本店の所在地	神奈川県横浜市都筑区南山田町4105番地
C) 代表者の役職・氏名	代表社員 ミナトホールディングス株式会社
D) 事業内容	株式の取得、運用及び付帯する一切の事業
E) 資本金	200,000円
F) 設立年月日	平成28年3月10日
G) 決算期	2月末日
H) 大株主及び持株比率	ミナトホールディングス株式会社 100%
I) 直近の財政状態（平成28年4月4日予定）	
総資産	1,512百万円 内訳： 自己資本 812百万円（4月1日増資予定） 借入金 700百万円（4月4日実行予定）

4. 特別目的会社が株式取得をする会社の概要（平成28年3月31日現在）

A) 名称	サンマックス・テクノロジーズ株式会社
B) 本店の所在地	東京都中央区日本橋小伝馬町7-2
C) 代表者の役職・氏名	代表取締役 中林 弘行
D) 事業内容	メモリモジュールの開発・製造・販売他
E) 資本金	30,000,000円

F) 設立年月日	平成13年9月4日		
G) 決算期	3月31日		
H) 従業員数	27名		
I) 主要取引先	エプソンダイレクト株式会社、富士ゼロックス株式会社、沖電気工業株式会社、SK Hynix Inc.、株式会社ケイティーエル、マイクロンメモリージャパン他		
J) 主要取引銀行	株式会社みずほ銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行 他		
K) 大株主及び持株比率	中林 弘行 68.3% 相澤 均 25.0%		
L) 当社と当該法人との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
M) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
純 資 産	527百万円	790百万円	1,106百万円
総 資 産	2,585百万円	3,202百万円	3,329百万円
1株当たり純資産	878千円	1,316千円	1,843千円
売 上 高	6,565百万円	10,500百万円	7,772百万円
営 業 利 益	17百万円	386百万円	262百万円
経 常 利 益	40百万円	439百万円	469百万円
当 期 純 利 益	36百万円	263百万円	316百万円
1株当たり当期純利益	60千円	438千円	526千円
1株当たり配当金	—	—	—

5. 株式取得の相手先の概要

A) 氏 名	中林 弘行
B) 住 所	東京都中央区
C) 上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません。

A) 氏 名	相澤 均
B) 住 所	神奈川県横浜市
C) 上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません。

A) 氏 名	大竹 敦哉
B) 住 所	神奈川県横浜市
C) 上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません。

6. 特別目的会社が取得するサンマックス・テクノロジーズ株式会社株式数及び取得前後の所有株式の状況

- | | |
|---------------|--------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株 |
| (2) 取得株式数 | 600株 |
| (3) 取得価格 | 対象会社の普通株式 1,500百万円 |

	DD費用等	20 百万円
	アドバイザー費用	40 百万円
	合 計	1,560 百万円
(4) 異動後の所有株式数	600 株 (所有割合 100%)	

7. 株式取得までの日程

平成 28 年 3 月 10 日	S P C の設立
平成 28 年 4 月 1 日	取締役会決議
平成 28 年 4 月 1 日 (予定)	S P C の増資
平成 28 年 4 月 1 日 (予定)	株式譲渡契約書の締結
平成 28 年 4 月 4 日 (予定)	S P C への融資実行
平成 28 年 4 月 5 日 (予定)	株式譲渡実行日

8. 今期の業績見通しに与える影響について

S P C の増資並びに、同社によるサンマックス・テクノロジーズ株式会社の株式取得および連結子会社化は平成 28 年 4 月に実施を予定しているため、平成 28 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上